

愛知医科大学病院

病院長名 道勇 学

所在地 〒480-1195
愛知県長久手市岩作雁又1番地1

交通案内 地下鉄東山線藤が丘駅下車
病院行き名鉄バスで約20分
東名高速名古屋ICから車で約15分

病院の特徴

当院は、大学病院としての安全で質の高い専門医療を提供するとともに、名古屋市北東部や尾張東部医療圏の地域医療から東海地区広域に亘る救急医療までを総合的に担っています。とくに救急医療は、高度救命救急センターおよびプライマリケアセンターを中心に一次救急から三次救急に到る症例の総てを包括的に診療しています。また、「大学病院ならではの」貴重な症例も数多く、各診療科の専門医数も豊富で充実した診療体制となっています。

また、2021年5月1日付けでNPO法人卒後臨床研修評価機構の定める認定基準を達成していると施設として4年認定の更新がされています。

研修の特徴

特徴1：当院では一般プログラムと特別コースとなる産婦人科研修プログラム及び総合小児科医育成プログラムを設けています。

一般プログラムは 2年間で学内で研修する「学内コース」と、2年目に最大20週間、市中病院で研修する「学外コース」が設定されており、希望するコースを選択することが可能です。

特徴2：プライマリケア研修と救急外来当直とで、common diseaseも十分に経験できる高度先進医療の大学病院です。

特徴3：厚生労働省の指針に則ったワークショップを修了した確かな知識と豊かな経験を兼ね備えた指導医による指導を実践しています。

特徴4：卒後臨床研修センター長及び専任教員を始めスタッフ一同が、メンターの役割をにない、安心・安全な研修のみならず、生活面も含めたキャリア形成支援を行っています。

特徴5：当院は愛知県へき地医療臨床研修システムに参加しており、地域医療研修は、へき地医療研修を行います。



専門研修／後期研修

初期臨床研修修了後は3～5年間(領域によって期間が異なる)、専門医を取得するための後期臨床研修を行います。

卒後臨床研修センター内に専任及び兼任の教員を配置し、初期研修と後期臨床研修の計5～7年間の支援体制を整えています。

なお、働きながら大学院で研究する社会人大学院制度も設置しています。

また、臨床系女性教員の特別短時間勤務の実施や保育所の開設など働きやすい環境が整備されています。

いっしょに研修しましょう!



メッセージ

指導医 (卒後臨床研修センター長 中野 正吾)



当院は特定機能病院として高度先進医療を提供するとともに、尾張東部医療圏の地域医療の中心的な役割を果たしています。そのため、コモディーズから先端医療や3次救急を必要とする疾患まで幅広く受け入れることができる体制が整っています。アカデミアならではのリサーチマインドを持つ指導医が多く在籍しており、専門医取得を見据えたキャリアアップにも最適です。

卒後研修制度は刻々と変化しています。より良い研修環境が提供できるように、我々も新しいことに挑戦しながら全力でサポートします。医師としての第一歩を愛知医科大学病院とともに歩みだせることを心待ちにしています。

当院で初期臨床研修を修了した医師 (高橋 周治)

当院は大学病院でありながら、長久手は東尾張を中心とした中核病院の役割を担っており、日中は大学病院らしい希少疾患患者さんもいる一方、夜間救急では喘息や虫垂炎などのcommon diseaseもよく見ることがあります。Common diseaseとrare diseaseを経験することで当院での研修を終えて3年目以降に対応できる疾患が多くなったなと感じています。同期が多く各科で勉強したことを互いに共有することで効率よくステップアップできます。



研修先で悩むことは多いと思いますがcommon diseaseからrare disease、1次から3次までの救急疾患を多くの指導医のもとで経験できるのは当院の強みでもあります。先生方も優しい方が多いので是非一度見学にお越しください。

募集要項

採用実績	2021年度 29人 ・ 2022年度 26人
給与／月額	1年次 278,800円 ・ 2年次 287,878円 (※手当含まず) 1年次年収 5,288,000円(見込) 2年次年収 5,752,000円(見込)
当直回数／月	4～5回
当直料／回	26,434円 (1年目の平日)
その他	学会参加費補助、院内保育所あり
応募連絡先	担当者 堀田 明紀
	電話番号 0561-63-1673
	Eメール sotugo@aichi-med-u.ac.jp